

令和4年度 次世代育成・少子高齢化対策特別委員会 県外視察の概要

1 参加委員

長池 文武（委員長），井下 泰憲（副委員長），井川 龍二，
岡田 理絵，杉本 直樹，立川 了大

2 視察日程及び視察箇所

視察日程	視 察 箇 所
8月25日(木)	一般社団法人ともしびatだんだん (東京都大田区)
	内閣官房こども家庭庁設立準備室 (東京都千代田区)
8月26日(金)	茨城県庁 (茨城県水戸市)

3 調査目的及び視察概要

(1) 一般社団法人ともしびatだんだん

(調査目的)

一般社団法人ともしびatだんだんは，寺子屋，カフェ，教室などを開催し，誰もが互いの違いを認め合える場，地域の方との交流スペースとして活動してきた。

平成24年8月にともしびatだんだんが開催した子ども食堂が，日本で初めての子どもの食堂であるともいわれている。「子どもが一人で安心して外食できる場所」として，子どもだけではなく，様々な人が集まる場として運営されている。

そこで，子ども食堂の活動について調査を行う。

(視察概要)

子ども食堂の経緯や現在の状況，行政との連携などについて説明を受けた。



(2) 内閣官房こども家庭庁設立準備室

(調査目的)

令和3年12月21日閣議決定した「こども政策の新たな推進体制に関する基本方針」に基づく「こども家庭庁設置法」及び「こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律」が、第208回通常国会で成立し、こども家庭庁設立準備室が設置された。

そこで、来年度設立されるこども家庭庁と今後のこどもに関する施策などについて調査を行う。

(視察概要)

来年度設立されるこども家庭庁と今後のこどもに関する施策などについて説明を受けた。



(3) 茨城県庁

(調査目的)

茨城県では、令和元年7月に都道府県としては全国で初めて、LGBTQ当事者のカップルを、婚姻とは異なるが、自治体が正式なパートナーと認めるパートナーシップ宣誓制度を導入した。

本県では令和2年4月1日に導入した徳島市をはじめ、現在8市町で導入されている。

そこで、いばらきパートナーシップ宣誓制度の取組について調査を行う。

(視察概要)

いばらきパートナーシップ宣誓制度制定の経緯や内容、今後の他自治体との連携などについて説明を受けた。

